

単年度水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

上下水道総務課

目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-1 震災対策の強化	事業	3-1-2 応急給水・復旧体制の整備
----------	----	------	-----------	----	-------------	----	--------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【政策】	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。							
どんな問題を解決するか【事業目的】	・災害時や非常時の応急給水・復旧体制を整備し、情報収集機能の強化、関係団体等との連携強化など、社会基盤の一翼を担う水道事業体として対応策の強化を図ります。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①上下水道局災害対策訓練等、毎年実施の訓練から得られた知見を、マニュアル更新に活かします。 ②日本水道協会や水道災害相互応援四市連絡協議会については、該当事業体や関連団体と継続的な情報交換を行います。 ③医療機関と計画的に合同訓練及び懇談会を実施し、連携強化を継続します。 ④災害時支援協力員の体制維持を図るとともに、意見交換会や合同訓練を行い制度を活性化させます。							
期間	平成31年4月 ~ 令和2年3月							
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	416	416	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	416	416		0			0%
人件費	553	553		0			0%	
どういう成果を達成するか【成果指標】	①上下水道局災害対策訓練等、毎年実施の訓練から得られた知見を、マニュアル更新に活かした状態。 ②災害協定については、該当事業体や関連団体と継続的な情報交換を行った状態。 ③医療機関と計画的に合同訓練及び懇談会を実施し、連携強化を継続した状態。 ④災害時支援協力員の体制を維持し、意見交換会の実施、合同訓練を行った状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容					
中間評価	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①組織統合にあたり上下水道局内における災害支援体制を整理した。 ②水道災害相互応援四市連絡協議会において災害時に提供可能な物品の備蓄・整備状況を更新し、該当事業体と共有した。 ④災害時支援協力員との意見交換及び合同訓練を実施した。					
	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	③医療機関との連携強化にあたり透析実施の医療機関のリストアップなどの具体的取組を行う。 ④翌年度に支援員となっていただけそうな方のリストアップなどを進める。					
76点	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費	7千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	
		予算執行率	2%		評価者結果	B 予定通りの成果を上げた	
終了時評価	どういう成果を達成したか【達成状況】						
0点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】						

単年度水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了		
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？							4	選択	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？							3	選択	
中間	14	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？							4	選択
終了	0	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？							3	選択
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？							3	選択	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？							4	選択	
中間	15	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？							4	選択
終了	0	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？							4	選択
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？							4	選択	
	合目的性	水道利用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？							4	選択	
中間	17	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？							5	選択
終了	0	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？							4	選択
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？							3	選択	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？							4	選択	
中間	15	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？							4	選択
終了	0	成果	成果指標を上まわっていますか？							4	選択
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？							4	選択	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？							4	選択	
中間	15	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？							4	選択
終了	0	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？							3	選択

5 事後評価

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3
指標名	【PI B203】給水人口一人当たり貯留飲料水量	単位	L/人	目標値	146		
算出式・根拠	[(配水池有効容量(緊急貯水槽容量を除く) × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1,000] / 現在給水人口			実績値			
指標名	【PI B611】応急給水施設密度	単位	箇所/100km <sup>2</sup>	目標値	40.4		
算出式・根拠	(応急給水施設/現在給水面積) × 100			実績値			
指標名	【PI B210】災害対策訓練実施回数	単位	回/年	目標値	13		
算出式・根拠	年間の災害対策訓練実施回数			実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。)						評価者結果
		A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない / D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない						
達成度	選択							選択
効率性	選択							選択
有効性	選択							選択
説明責任	選択							選択
組織学習	選択							選択
総合評価	選択							次年度方針
								選択